

自由民主党埼玉県第十五選挙区支部長(さいたま市南区・桜区、戸田市、蕨市)

衆議院議員 **信頼と絆** 私はブレない。

討議資料

自民党経済産業部会長 **りょうせい**

国政ニュース vol.80
(平成 28 年)

田中 良生

自民党経済産業部会長として
日本全国を東奔西走!



facebook

「田中 良生」

twitter

@Tanaka_Ryosei

blog.tanaka-ryosei.com

毎日更新中!

TANAKA RYOSEI OFFICIAL SITE

www.tanaka-ryosei.com

日本再興のため、アベノミクスを更に前へ!

平成 28 年度予算(一般会計総額 96 兆 7218 億円)は 3 月 29 日の参院本会議で、与党の賛成多数で可決、成立しました。28 年度予算はわが国が直面する重要課題に対応しながら、引き続き経済再生と財政健全化を両立させていくための予算です。安倍政権は、この新年度予算の実行によって、これまでの経済政策を一層強化して民需主導の経済好循環を確固たるものにするるとともに、一億総活躍社会の実現や地方創生の本格展開を目指します。

本予算は、安倍総理が掲げる「一億総活躍社会」の実現をはじめとする重要課題に取り組んでいくための予算です。「希望出生率 1.8」や「介護離職ゼロ」の実現に向けて、子育て支援や介護サービスの充実を図るための施策が重点的、効果的に盛り込まれています。

一方、昨年 6 月に閣議決定した「経済・財政再生計画」の初年度に当たる予算で、一般歳出の伸びを同計画の目安に沿って前年度に比べ約 4700 億円に抑制しました。同時に国債発行額を前年度比 2.4 兆円減額して、公債依存度(35.6%)をリーマン・ショック以前の水準まで回復させるなど、経済再生と財政健全化の両立を実現する内容となっています。

経済産業部会長として、日本全国を飛び回る!

安倍政権が掲げる「一億総活躍社会」や「地方創生」を実現するためには、活力ある地域社会を構築することが不可欠です。全国各地で奮闘されている中小企業・小規模事業者の方々に、政策をご理解いただき、かつ積極的に利用していただくことが、アベノミクスを地方の隅々に浸透させることに直結すると考えております。ところが、実際に現場に伺うと事業者の方から「こういった施策がないものか」と、すでに実施している施策の要望などのお声を頂戴することが多くあり、施策が十分に現場に届いていないことを実感いたします。また、事業者の方々が抱えている不安や課題について意見交換等を積極的に行うなかで、中小企業・小規模事業者の現状を理解し、政策に反映させることも必要です。

このような観点から、政策の周知及び現場の方々との意見交換を行う機会を設けるため、中小企業・小規模事業者政策調査会を全国各地で開催しております。

私は党経産部会長及び党中小企業調査会事務局長という党における経済政策の総責任者として、全国各地へアベノミクスを届けるため、政策説明に赴いております。日本経済再生のために全力で取り組みます。

記事抜粋

『(固定資産税の減税について)総務省の原案は×(見送り)。固定資産税収を減らしたくない自治体側に配慮した判定だ。これに対し、経済産業省や自民党の経済産業部会が減税を求めた。赤字なら納めない法人税と違い、固定資産税なら減税を受けられる中小企業が広がるからだ。田中良生党経産部会長は会合で「地方を支える中小企業の多くは赤字。法人減税も赤字企業には効かない」と発言。中略 額賀氏が傾合いをみてまどめに入った。「皆さんの熱情あるご意見も踏まえてこれはサンカクに(事実上の承認)」。会議室が「オーッ」とどよめいた。減税額は最大で年間 183 億円。政治の力で新たな政策減税が生まれた瞬間だ。』



党の経済産業分野の最高責任者として、産業政策、TPP、税制改正など様々な要望を調整し自民党案として総括する。



月刊誌「りぶる」5月号の取材にて。経産部会長と稲垣隆一電力取引監視等委員会委員長代理との対談で、テーマは「よく分かる電力自由化」



中小企業・小規模事業者政策調査会 in 神戸



朝日新聞(朝刊)二月二十九日(月)

【経済】政策減税決めた「一声」

政策減税決めた「一声」



デフレ脱却・日本経済再生のために、夏の参議院議員選挙必勝を期して！

「自公の安定政権」か「民共の革新勢力」か、日本再興の為に保守の結集を！



自民党公認

関口まさかず議員（3期）



自民党推薦

西田まこと 議員（2期）

今夏予定されている参議院議員選挙において、我が自民党は、埼玉選挙区公認候補として**関口まさかず**参議院議員、埼玉選挙区推薦候補として**西田まこと**参議院議員（公明党）を擁立いたします。

政権復帰から3年経ちますが、日本を覆ってきたデフレは解消に向かい、間違いなく明るい兆しが見えています。GDPはこの3年で28兆円増加し、民主党政権時代に50万人減少した雇用も、安倍政権以後110万人増加しています。この経済の好循環を更に拡大するためには、政権の安定が欠かせません。その為には、今夏の参議院議員選挙において与党の安定多数を絶対に確保しなければなりません。

まさに今夏の選挙は我が国の分水嶺となる大切な選挙です。

対して野党は、理念も政策も違う野党各党が選挙の為だけの“野合統一候補”を擁立しようとしています。本来、自らが所属する政党から堂々と出馬すべき候補者を、野党間の調整で取り下げ、まさに野党による国民不在の「究極の選挙野合」が行われようとしています。仮に当選しても、国会での様々な法案への賛否はどうするのか、全く明らかにしていません。**野党で一致している政策は、全く時代に逆行する非現実的な「安保法反対・廃止」の一点のみ。**その先には、共産党が主張する「日米安保の破棄」「自衛隊の廃止」があるのです。北朝鮮問題をはじめ、わが国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中で、自衛隊と日米安保なしに、どのように日本の平和や国民の暮らしを守るか代案すら示されておられません。有権者に対して極めて不誠実であり無責任です。

今夏の選挙において、責任政党である自民党・公明党は、政策と実績を国民の皆さまに誠心誠意お訴えし、地元埼玉選挙区（定数3）において2議席確保に向け全力で戦い抜いて参ります。

自民党・公明党による安定政権なくして日本再興は実現しません。

地元活動 写真館



さいたま市「薬剤師会意見交換会」「邑元会しびらき祭り」



戸田市「ソフトボール開会式」



蕨市「郷町会お花見会」

国会見学ツアー常時募集中です！ご希望の方は事務所にご連絡ください！



官房長官室にて菅長官と



テレビ中継する第一委員室



絢爛たる議長応接室



官邸雑壇にて記念撮影

田中良生事務所 連絡先

<選挙区事務所> 〒335-0004 埼玉県蕨市中央 6-3-3 Tel [048-444-7400](tel:048-444-7400) FAX [048-444-7401](tel:048-444-7401)

<さいたま事務所> 〒336-0025 埼玉県さいたま市文蔵 2-1-2 Tel [048-844-3131](tel:048-844-3131) FAX [048-844-3140](tel:048-844-3140)

HP : <http://www.tanaka-ryosei.com/>

Blog（毎日更新中！） : blog.tanaka-ryosei.com

twitter @Tanaka_Ryosei

facebook 「田中良生」でご検索ください。